



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成 29 年 1 月 17 日 (火) 第 2787 回 例会 (本年度第 22 回)
平成 29 年 1 月 24 日 (火) 第 2788 回 例会 (本年度第 23 回)

1月31日(火)	会員スピーチ 西川富美子君「米山について」
2月 7日(火)	「職業奉仕について」 富樫松夫地区委員長
2月14日(火)	ゲストスピーチ 国井英夫氏
2月21日(火)	ゲストスピーチ 井上貴利 鶴岡JC理事長

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



会長報告

会長 / 加藤 亨

皆さんあけましておめでとうございます。先週は新年早々欠席して誠に申し訳ありませんでした。そして武田副会長に代行して頂きありがとうございました。又、小林親睦委員長よりの新春呈茶会、大変ご苦勞をおかけしありがとうございました。

榎本さん先週の入会セレモニーを欠席し重ねてお詫びいたします。鶴岡ロータリークラブへようこそ、所属委員会は職業奉仕委員会と致します。

13日に7名で大相撲初場所観戦に行ってきました。最初に藤川さんの配慮により2750地区ガバナー事務所、米山奨学会事務局、ロータリーの友事務所、ロータリー文庫を訪問させて頂くなど初めての経験をさせていただきました。

又、国技館は満員御礼も出て、体のぶつかる音もやはりテレビで見るより迫力がありました。相撲協会の職員も体格が良く、私も少しスレンダーに思うことが出来ました。庄内は天候も悪く、移動は大変心配をしましたが、東京は同じ日本なのかと思うくらい晴天で、コート無しでも十分なほど暖かく本当に有意義な相撲観戦をすることが出来ました。

夜は東京東江戸川RC嶋村会長他11名と懇親会を行い、楽しい時間を過ごしてきました。14日は天候の関係で友行さん1名だけになってしまいましたが、江戸三昧を楽しんで来られたと聞いております。来週には東京東江戸川の皆さんも寒鰯例会にお見えになれることになっております。

当クラブでも接待を行いたいと思いますので多くの会員の皆さんより参加して頂き盛り上げていただければ幸いです。

新春のめでたい席で事後報告になり大変申し訳ありませんが、昨年元会員の大瀧薫さんの葬儀があり規約により香典5,000円を出させていただいた事をご報告させていただきます。又本日理事会を開催し、次年度米山奨学生世話クラブへの応募をすることで決定しました。ガバナー事務所へ書類を早速送信し決定次第詳細の報告をいたします。

又青少年交換委員会が多地区合同奉仕活動であることをガバナー会で承認され、各クラブも承認を求められ移行概要説明書によりRIとの各種手続きが簡素化される等のメリットが有ることと判断しガバナー会でも承認されているのでクラブとしても承認をすることにしました。移行概要書は各自のボックスに入れさせていただきますので確認していただけると助かります。

クリスマス例会の決算報告は会員21人、家族14人の合計147,000円の会費収入で支出としては第一ホテル、家族、子供サンタプレゼント、アクトゲーム景品、真島先生への記念写真他雑費で支出合計351,505円でしたので、親睦委員会より190,465円とスマイル会計より14,040円を支出させていただきましたことを理事会で報告させていただきました。又、次年度の社会奉仕計画ですが、前回のクラブ協議会で検討することにしておりましたが、皆さんから何かご意見をいただければ来月

出席報告	会員数	34名
	出席	20名
	出席率	68.97%
	前々回確定出席率	78.57%

■RI会長 ジョン・F・ジャーム ■地区ガバナー 長谷川 憲治

■会長/加藤 亨 ■副会長/武田啓之 ■幹事/富田喜美子 ■会長エレクト/木村 節
■会報委員会/阿蘇司朗・迎田 健・菅原成規・前田 優・真島吉也

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

の理事会で協議を進めたいと思います。もし何も出ないようであれば由良白山島への案内板を設置することで木村会長エレクトと一緒に協議を進めたいと思いますので再度ご検討をお願い致します。2月の理事会で方向性を決めたいと思いますので宜しくお願い致します。

私の年度も半年となり財団、米山寄付等クラブ数値目標クリアに向け皆さんの更なるご協力を宜しくお願いします。

最後に、本日1月17日は阪神淡路地震から20年目の節目と言うことです。犠牲になられた方々のご冥福を祈りまして会長報告とさせていただきます。

幹事報告

会長 / 富田 喜美子

○ロータリー財団

ロータリー財団記念品送付の件

越智茂昭君 PHF+1

佐藤友行君 PHF+2

思い出深い今年の酉年

阿蘇 司朗



1933年、昭和8年生れの年男酉年です。新聞紙上でもこの酉という字は一字では十二支の一つですが「とり」とは読む人は少ないという程の字ということです。これに彡(サンズイ)を付けると酒となる事から酒を仕込む、やり遂げるということです。

十二支の10番目でサルとイヌの間に入り、この争いを「とり」もっているということをいわれます。私もロータリー歴36年の中でも数々あったような気が今しています。

入会して2年目。昭和56年西暦1981年に第1回の年男スピーチをした時は4~5人居られて二日間に渡ったようですが、今年は私一人です。1921年大正10年の96才から2017年の今年まで8段階ですが、人数的には第5位です。4回目です。県内でも鶴岡地区内でも人口の7.5%です。

会社としても大正12年に創業して90周年も迎え「山形県一」となったということも知らされた。

この年は差ということが表れる年代であるようで、高校卒業するときは東大に10人近く入った年で、これは今後も破れないことと思います。現在でも天皇陛下、酒田の新田会長、黒柳徹子、来年の

NHK大河ドラマに出るであろう南洲神社の水野理事長もそうですので差の付き過ぎです。この他に年男・年女では近いところでは荘内銀行上野頭取(父はロータリアンでした)、信用金庫の佐藤理事長、酒田出身の経済評論家 佐高信氏などがおられます。年下ですがタモリさん、イケメン福山雅治さん、あまちゃんの主人公であり4月からのNHKの「ひよっ子」の主人公の有村架純さんや、酒田のオリンピック陸上選手、旧姓池田先生の井村さんも居ます。

この年男の年に一生に一度となるであろう大相撲を目の前で観戦できたこと、生涯の中ですばらしい酉年を迎えることが出来ました。あと何年ロータリアンとして居ることが出来るかと思う今日この頃です。

50年をふり返って

真島 吉也



去年の11月のある日、ロータリーから寛明堂さんで記念写真をとるようにという指令が参りました。寛明堂さんではロータリー仲間だった賢さんご夫婦にお世話になりました。お陰様で家内も私も別人のように良く撮れて感謝しております。

わたくしたちが結婚したのは私が31才の年の1967年昭和42年です。前の年に大学院を終わりに関連施設で働き、その年の暮れに風邪をこじらせてなかなか回復しないので出張先から呼び戻され翌年始めに回復したところで静養もかねて鶴岡に帰って実家でごろごろしていたところお見合いの話があり翌年の4月に結婚しました。

結婚した翌年から、前々から話になっていたのでニューヨークにある大学の外科で癌の化学療法をやっている先生のおてつだいを2年間ほどやり、その後、もともと興味があった分野の施設で勉強させていただき母校に帰りこの経験をもとに臨床と研究をやっていましたが、実家に帰るとの希望が強かったので平成5年に鶴岡に戻り今の仕事をはじめ現在にいたっています。この間女2人を含む3人の子供を育てましたが、一番下の男の子が家業を継いでくれることとなり一緒に仕事をやっています。

15年前に鶴岡ロータリークラブに入れていただき色んなお仕事をいただき色んな経験をさせていただくうちに、地域社会における自分の仕事の立

場を理解できるようになりました。また家族例会などを通じて家内や息子夫婦や孫までも面倒を見ていただいております。

結婚50年というと過ぎてしまえばあっという間ですが、この間を支える基本はやはりお互いに健康だということだと思います。最近の医学の進歩が現在の長寿社会をもたらしているわけですが、私たち夫婦の場合もこれが当てはまると思います。最近では医療制度が整い、多くの方が健康管理の恩恵を受けることができることになっていますが、なかにはこれに漏れる方があり、体調不良を感じて見られる時にはもう遅いという残念な場合を時折経験します。やはり夫婦ともども良好な健康状態で50周年を迎えられるには日進月歩を遂げつつある現代医学の恩恵を賢く利用なさることをお勧め

いたします。

委員会報告(1/17)

◆出席委員会

◎メイクされた方

阿蘇司朗君・藤川享胤君・加藤亨君



加藤 亨君 先週は欠席し申し訳ありませんでした。東京では藤川さんに大変お世話になりました。榎本さん、ようこそ、鶴岡RCへ。

上野欣一君 12/26次男に男の子が誕生しました。予定日が1/12でしたが3,300gの目方がありました。孫が5人になりました。

佐藤孝子君 クリスマス例会、私達の写真ありがとうございました。

寒鰯汁家族例会 1/24

会長報告

会長 / 加藤 亨

こんばんは。本日は鶴岡ロータリークラブ恒例の寒鰯汁家族例会に参加いただきありがとうございます。東京の皆様は飛行機の運行状況も心配していましたが、無事到着し、ホッとしております。会津の皆様は天候が悪い中の車の運転本当にお疲れ様でした。

寒鰯は庄内を代表する魚「真鰯」で魚編に雪でタラ、字のごとく天候が悪くならないと寒鰯とは呼べないので旬を味わっていただくにはこの時期しかないのです大変申し訳ありません。

先々週からの寒波や、各地区での寒鰯祭りなどで寒鰯もなかなか地物の確保が難しくなっておりますが、本日の鰯は当ホテルの女将、西川さんのお骨折りで地物を準備させていただいているのです是非ご賞味いただければと思います。

実は「寒鰯」と言うのは庄内だけだそうです。しかも、年が明けてからの寒さが厳しくなってきたからが本当の寒鰯と呼ぶようです。

寒鰯の食べ方は何と言っても「どんがら汁」どんがらと言うのは皆さんご承知の通りにアラのことで頭、内蔵、骨、ヒレの総称で、私も子供の頃から食べていましたが、子供の頃は骨と内臓が苦手でしたが、いつの頃からか味覚が変わり身よりもどんがらをあえて食べるようになりました。

実は私のカミさんがどんがらが苦手な食卓に並ぶことが殆ど無く、懇願して作ってもらえるとしても私の分だけの少量でしか作らないので本当の味にならないので、今日の寒鰯例会を私自身楽しみにしていました。皆さんと一緒に楽しみたいと思います。本日はご参加いただきありがとうございます。

委員会報告(1/24)

◆出席委員会

◎メイクされた方

本間厚君・木村節君・加藤亨君
西川富美子君

◆ビジター

東京東江戸川ロータリークラブ(4名)
嶋村文男様・鹿倉勇様・鹿野寿満様
浅井 勲様

会津若松南ロータリークラブ(6名)
相原清司様・二瓶浩一様・石村善一様
佐藤浩司様・天井正一様・小貫敏明様

◆ゲスト

王莫非 米山奨学生君

出席報告	会員数	34名
	出席	17名
	出席率	58.62%
	前々回確定出席率	82.76%

庄内の冬の味覚を
お楽しみ下さい。



嶋村会長



相原会長



嶋村会長 先日は大変お世話になりました。



会津の皆様、雪道の運転お疲れ様でした。
ごゆっくりお過ごし下さい

